

色彩・感性・装い ～ 眼で見て、心で感じる科学

関西大学総合情報学部 浅野晃ゼミ

教授 浅野晃 2026 年度ゼミ生 大学院生 1 名, 4 年生 11 名, 3 年生 12 名



ポスターの写真は
ご自由にお撮りください

卒業研究の例

優秀な卒業研究は、ゼミ生の卒業後に、浅野が国際・国内学会での講演や学术论文として発表しています。



(左) 台湾で開かれた学会で発表しているところ。現地スタッフの学生さんたちが発表を聴きに来てくれました(右) タイで開かれた学会で発表しているところ。

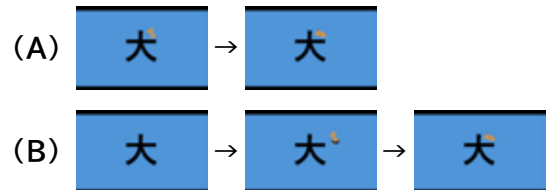


大学院に進んだゼミ生には、自分で学会発表をしてもらいます。

動きと感性

「わかりやすさ」と「おもしろさ」の違いは

デジタルサイネージを想定した「動く表示」



「犬」の字の点がイヌの絵でできている

(A)は、イヌがその場で寝そべる

(B)は、イヌが右側外からやってきて寝そべる

「わかりやすい」のは(A)だが

「おもしろい」のは(B), という評価が多かった

浅野晃, 志村梨央, 浅野(村木)千恵, 動的なユーザーエクスペリエンスにおける「おもしろさ」と「わかりやすさ」, 第 28 回日本感性工学会大会, 1P01-05 (2026).

「文理融合的」研究

「文系的」な興味を持っているゼミ生も多いです

日本と中国で、「赤／紅」, 「青／藍」という漢字に対して思い浮かべる色に違いがあるか



両国の協力者に,

[1] 5 つの色相から
「赤」で思い浮かべる
色をひとつを選んでもらう



[2] 選ばれた色相について,
彩度・明度を変えたものを
呈示して, 「赤」で思い
浮かべるものを
選んでもらう

「紅」についても同じ調査を行う
「青／藍」の組についても,
ブルーの色見本で同じ調査を行う

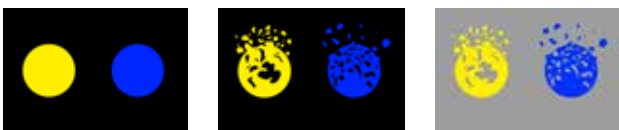
日本では「赤／青」は「紅／藍」よりも彩度が高い
中国では「紅／藍」は「赤／青」よりも彩度が高い
両国とも, 色を表すのに日常用いる字のほうが,
彩度の高い色が思い浮かぶ

A. Asano, M. Nakamura, and C. Muraki Asano, Differences in color recognition and color names by Chinese characters between China and Japan, Proc. Asia Color Association 2022 Conference (ACA2022), 92-95 (2022).

各研究には、日本学術振興会科学研究費 Nos. JP19K12692, JP22K03202, JP23K11751, および関西大学研究費の各助成による支援を受けました。
「進出色と後退色」の研究は、関西大学総合情報学部・総合情報学研究科研究倫理委員会による研究倫理審査で承認を受けました。(承認番号 関総倫審2024-8号)
「動きと感性」の研究は、関西大学総合情報学部・総合情報学研究科研究倫理委員会による研究倫理審査で承認を受けました。(承認番号 関総倫審2025-24号)

進出色と後退色

目立つ色と引込む色, 背景や形が変わったら?

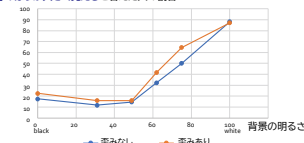


(左) 黄色は青色よりも目立つ (中) 形が乱れたら?

(右) 背景が変わったら?

オンライン実験 (回答者34名)

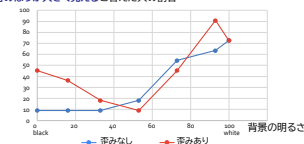
青のほうが大きく見えると答えた人の割合



オンライン実験では、回答者の見ている画面の大きさ・色合が各回答者で異なる

暗室実験 (回答者11名)

青のほうが大きく見えると答えた人の割合



背景が明るくなると青の
ほうが大きく見えるが,
暗室実験では, 形の乱れが
影響を与える

A. Asano, Y. Shimada, and C. Muraki Asano, Relationship between the Advancing/Retreating Properties of Colors and Object Shape Distortion, Proc. International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2024 (KEER2024), 769-773 (2024).

学会で賞をいただきました

